

令和7年度アドベンチャートラベルネットワーク構築事業委託業務 仕様書

1. 事業の件名

令和7年度アドベンチャートラベルネットワーク構築事業

2. 事業の概要

(1) 課題と目的

アドベンチャートラベル（以下、AT）は、地域への経済波及効果が高く、四国においては、ATの3つの要素とされる自然、文化体験、アクティビティのどれもが多様かつ高い質を有しており、ATをフックとしてインバウンドに訴求するポテンシャルは高いと考えている。

当機構では、ATをフックとした四国への誘客に注力しており、令和5年度にはATWS2023 北海道、令和6年度にはATWS2024 パナマに出展し、ATの舞台としての四国の魅力を発信するとともに、ATWS2023 北海道開催前にはPSA（プレサミットアドベンチャー）の1コースが四国で開催され好評を得た。

その一方で、実際のATを催行するうえで必要不可欠なガイドが不足しており、加えてガイドの中には収入の不安定さ故にスキルがありながらも活動機会が十分でない人がいることが考えられる。

当事業では、このような課題に対応するべく、旅行会社・ランドオペレーターからの依頼に対応できるガイドのスキル向上のためのセミナー及び旅行会社等とガイド間のネットワーク構築のための意見交換会を実施し、質の高いガイド育成と活動機会の創出を図る。

(2) 実施主体

一般社団法人四国ツーリズム創造機構（以下当機構）

(3) 対象市場・対象属性

欧米豪を中心としたATを嗜好する高所得・高知識旅行者層

(4) 連携先

徳島県、香川県、愛媛県、高知県、徳島県観光協会、香川県観光協会、愛媛県観光物産協会、高知県観光コンベンション協会、四国域内各DMO

3. 事業内容

ガイドが活動する機会を増やし、培った知識やスキルを実践の場で活用できるようにすることを目的としたガイド育成セミナーを実施すること。セミナー実施後は、ガイドのビジネスチャンス拡大を構築するため、ATを取り扱う旅行会社と四国内で活動できるガイドとの意見交換会を実施すること。

(1) セミナー及び意見交換会の実施

ATに精通した旅行会社・ランドオペレーターを講師として、旅行会社等がガイドに求めるスキル及びガイド像等を学ぶセミナーを実施する。セミナー実施にあたっては、ATガイドの増加及び関係者の理解促進のため、ATに取り組むことによる地域及びガイド自身のメリット・魅力について、十分に教授できる人材2名を選定することとし、講師の候補者を提案時に織り込むこと。

ただし最終的な選定は当機構と協議のうえ決定する。

セミナー実施後、四国で活動する AT ガイドが旅行会社・ランドオペレーターから業務を受注できる機会の創出及びネットワーク構築のため、旅行会社・ランドオペレーターとガイド間での意見交換会を実施する。

また、意見交換会は、参加する全ての旅行会社・ランドオペレーターに対して全てのガイドが均等に実施できるよう配慮し、互いに少なくとも一度は直接意見交換を行えるよう、組合せ及び時間割を調整すること。

なお、偏りを防ぐため、グループ分けやローテーション方式を採用するなどの運営方法を明確に定め、意見交換の機会が均等に確保されるよう実施すること。

その他行程等の具体的な運営方法について提案すること。

① 実施時期（予定）

令和 7 年 10 月～12 月

② 実施回数

1 回

③ 対象者

四国で AT ガイドを行っている、または業務領域を AT に広げようとするガイド

④ 実施方法

対面（オフライン）

⑤ 参加者数

・セミナー及び意見交換会のガイド参加者 20 名以上

※定員を何名と想定しているか企画提案時に提案すること。

また、具体的な募集方法を提案すること。

・意見交換会の旅行会社等参加者 10 社以上

※西日本を中心に活動している旅行会社等が望ましい。

※ガイド及び旅行会社等参加者は、契約締結後に当機構と協議のうえで人選し、案内を行うこと。なお、現時点で想定している旅行会社等を記載することが望ましい。

⑥ 実施場所

企画提案時に提案すること。

⑦ 参加費用等

セミナー及び意見交換会の参加費用は無料とし、参加者招請に係る費用は 1 人 15,000 円上限まで補填することとする。

また、意見交換会では飲食を提供しないものとする。

※ただし、ミネラルウォーターの提供は可とする。

（2）分析・課題抽出

今後の事業方針策定に反映させるため、3.（1）終了後にアンケートを実施し、分析したうえで、今後の展望についても記載すること。アンケート内容は別途当機構と協議のうえ決定するが、今後の AT の推進及びガイド育成事業の検討にあたって有益なアンケートとなるよう、内容を提案すること（受託後の事業実施時に提案することとし、企画提案時には提案内容に含めなくても差し支えない）。

4. 目標と成果指標

当事業にかかる定量評価について、目標とその根拠、実績値の測定方法を企画提案書に記載すること。ただし、下記の数値以上の目標を設定すること。

＜アウトプット＞

・旅行会社・ランドオペレーターによるセミナーを受講したガイド：20 名以上

＜アウトカム＞

・育成したガイドが参加したツアー数：20 件以上

・四国ツーリズム創造機構 HP への掲載ガイド：6 名以上

5. 企画提案における留意事項

- (1) 基本コンセプト、業務の進め方、スケジュール、業務の実施体制、円滑な運営に資する施策について明記すること。
- (2) 留意事項で求めている事項については、必ず企画提案内容に含めること。
- (3) 再委託の有無を記載すること。(ただし、発注者側の承諾を要するものに限る。) また、再委託する場合は、再委託先の事業者名、住所、金額、再委託する業務範囲を記載すること。
- (4) 経費見積りは、それぞれの項目・単価等を具体的に明らかにした積算内訳とすること。単価×数量で記載できる項目について、内訳を記載することとし、「一式」表記は基本的に認めない。
- (5) 意見交換会に参加するガイド及び旅行会社等のプロフィールを作成し、事前に参加者へ提供すること。

6. 履行期間

契約日から令和 8 年 2 月 27 日（金）まで

7. 成果物

(1) 業務実施報告書

- ① 実施報告書（A 4 版カラー冊子）3 部※日本語で作成すること。

※実施期間終了後、一定期間は報告書記載内容の修正を指示することがあるため、対応すること。

※報告書は、6 に記載の履行期間満了日である令和 8 年 2 月 27 日（金）までに納品すること。

- ② 電子媒体 2 部

電子媒体は CD 又は DVD とし、Microsoft Office において編集可能ないずれかのファイル形式及び PDF 形式の両方で保存するものとする。

(2) 成果物の著作権及び所有権

成果物に関する著作権(著作権法(昭和 45 年法律第 48 号)第 21 条から第 28 条までに定める全ての権利を含む。)及び所有権は、(一社)四国ツーリズム創造機構に帰属するものとする。

以上